

# はあとふる

地域の皆さまに、心(Heart)と技術(Hands)でヘルスケアサービスを提供するためのコミュニケーション誌



Eudynamics はびきのヴィゴラス 個別プログラム

島田病院の得意技——

## 「健康維持・増進」

**リニューアルオープン!**

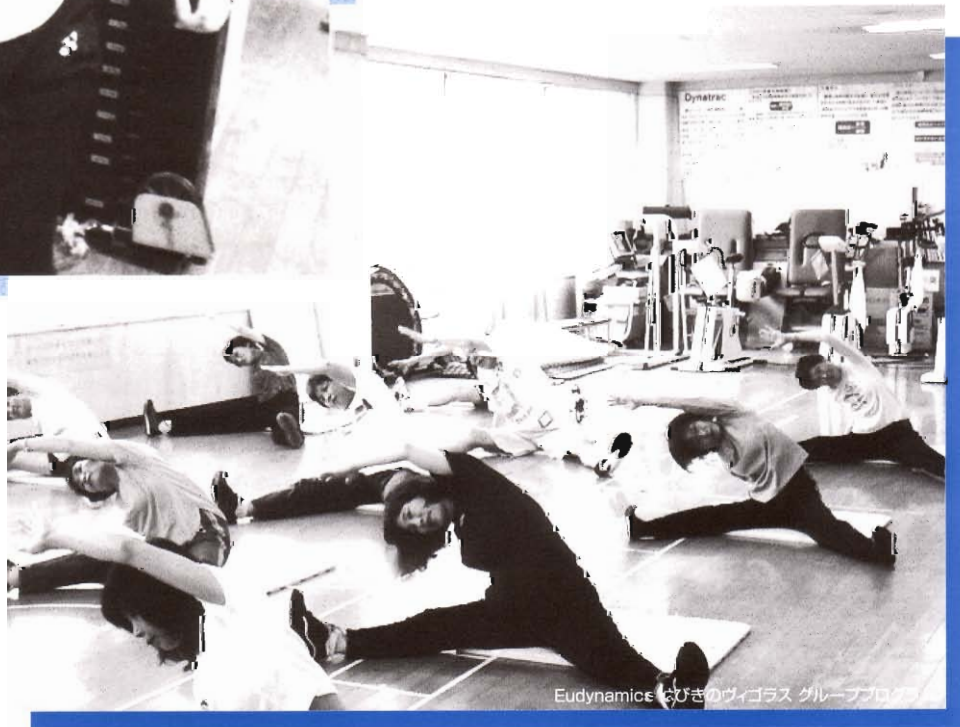
## Eudynamics はびきのヴィゴラス

八尾はあとふる病院の得意技——

## 「リハビリテーション」

整形外科のまめ知識 ④

## 『内視鏡での手術』



Eudynamics はびきのヴィゴラス グループプログラム



島田病院は、  
『病院機能評価認定病院』です。

はあとふるグループ

医療法人(財団) 永広会  
社会福祉法人 はあとふる



# 平成15年度はあとふるグループの基本方針は 「得意技を發揮する」です

## 島田病院の得意技は その2

# 「健康維持・増進」

今回は、島田病院の得意技として、健康維持・増進の拡充に関する取り組みをご紹介します。

昭和36年に「国民の誰もが、比較的安値で、医療サービスを受けられること」を目的に国民皆保険が実現されました。しかし、財源の不足、介護保険の導入（医療と介護の区分）病院の機能分化（急性期、慢性期）など、**効率的な医療提供体制の見直し**が行われ、その一方で「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）」や、この5月より施行された「健康増進法」など、**健康づくり、疾病予防への取り組み**が推進されています。

島田病院の理念として「地域の積極的な健康づくり」をうたっています。その活動として、健康増進のための体操クラブ「ヴィゴラス」を20年以上続けてきました。

今年度はさらに、専用施設とし終日ご利用いただけるように、8月に「Eudynamicsはびきのヴィゴラス」とし、リニューアルオープンします。

より幅広く、多くの方々に安心してご利用いただける様に、年齢・体力に応じ様々なグループプログラムを作成。さらに、ご本人の希望に応じ、担当トレーナーが健康維持増進、生活習慣病予防、ダイエット、筋力アップ、スポーツトレーニング等の個別プログラムを作成し、活動内容を充実させます。

また、健診事業の活動として、羽曳野市・藤井寺市の市健診、羽曳野市の国保ドック・島田病院の日帰りドック、企業・学校等と契約して行う健診（現地・院内にて実施）を行っています。主観的な健康ではなく、客観的なデータに基づき自分の健康状態を認識していただくことが重要と考えています。

「自分の健康は自ら守る」をコンセプトに、地域の皆様方の「自立」のお手伝い貢献します。

島田病院 統括管理部長 畑 耕治

健診項目	対象	期間	項目
市健診	羽曳野市・藤井寺市 在籍で40歳以上	羽曳野市4～12月 藤井寺市4～10月	身体測定・心電図・ 血液検査・尿検査・診察
しまだドック A・B	制約なし	制約なし	身体測定・視力・聴力・ 胸部X線・肺機能・血圧・ 心電図・胃透視・腹部エコー・ 検便血液検査・尿検査・診察 (Bには聴力・検便・一部血液検査 が含まれません)
国保ドック	羽曳野市の国保に 1年以上加入で 35歳以上	制約なし	身体測定・視力・聴力・ 胸部X線・肺機能・血圧・ 心電図・胃透視・腹部エコー・ 検便・血液検査・尿検査・診察

※ご相談・お問合わせは島田病院 医事科へお申し出下さい。(TEL/0729-53-1001)

## 島田病院は病院機能評価認定病院です!

島田病院は、(財)日本医療機能評価機構による病院機能評価審査の結果、平成15年4月21日付で、審査項目の基準を全てクリアし、合格証ともいふべき『認定証』の交付を受けました。

この審査は、医療機関の機能を第三者的立場で評価し、医療機関が質の高い医療サービスを提供していくための支援を行っていくことを目的としたものです。

6月16日現在、全国9235病院のうち955病院が認定を受けています。



<http://www.jcqhc.or.jp/html/index.htm>  
(財)日本医療機能評価機構ホームページ

評価の対象となる項目は、大きく分けて次の6点です。

- ① 病院の理念と組織的基盤
- ② 地域ニーズの反映
- ③ 診療の質の確保
- ④ 看護の適切な提供
- ⑤ 患者の満足と安心
- ⑥ 病院運営管理の合理性

認定を受けたことに安心せず、地域の皆様方により一層信頼していただけるよう決意を新たに、今まで以上に機能の改善及び質の向上を行ってまいります。

また今回の審査の採点内容につきましても、届き次第公表する予定しております。

今後とも宜しくお願いいたします。

島田病院 事務部 部長代理 林 辰三



Eudynamios

# はびきのヴィゴラス

疾病予防施設-健康をつくる-

トレーナーが  
入会アンケートの  
確認をしています



受診(治療)

## <入会から運動実施>

入会希望者

健康チェック

- 入会アンケート
- ・生活習慣
  - ・現病歴
  - ・既往歴
  - ・体調チェック

入会

体力測定  
運動プログラム作成

- 体力測定
- ・身長、体重
  - ・体脂肪率
  - ・柔軟性
  - ・筋力
  - ・敏捷性
  - ・全身持久力
- 他 運動目的により  
項目を追加

運動実施

島田病院  
医師・理学療法士等も  
バックアップ

個別プログラムを  
実施しています



グループプログラムを  
実施しています



背筋の測定を  
実施しています



グループプログラム	高齢者向け	椅子体操 レク体操 リズム体操(I) パワーリハビリ	椅子に座って、楽しく身体を動かします 楽しいゲーム遊びなどを中心に身体を動かします 音楽に合わせて、身体を動かします ダンベルやゴムチューブを使い、元の体力を蘇らせます
	中・高年者向け	軽スポーツ トレーニング リズム体操(II) エアロ(I)	卓球等のインドアスポーツです 様々な運動器具を使って体力のさらなる向上を目指します 音楽に合わせて、身体をどンドン動かします ローインパクトのエアロビクス
	活動的な方向け	エアロ(II)	ミドルインパクトのエアロビクス
個別プログラム	健康チェックや体力測定の結果、ご本人のご要望(健康維持増進、生活習慣病予防、 ダイエット、筋力アップ、スポーツトレーニング等)に応じ担当トレーナーが 個人個人に合ったプログラムを提供します		

多彩なプログラムを  
ご提供します

### 開館時間

平日：9:00~21:00

土曜：9:00~17:00

休館日：日曜・祝日・年末年始

(臨時休館は事前にお知らせします)

お問い合わせは ☎0729-53-1007



# 八尾はあとふる病院の得意技は その1 「リハビリテーション」

八尾はあとふる病院は、現在リハビリテーション専門病院として、機能の充実をすすめております。当院以外にも、診療所から総合病院まで、数多くの医療機関がリハビリテーション科を標榜し、診療を行っておりますが、その中からリハビリテーションに力を入れている病院を選ぶ際のポイントをご紹介します。

## 1 理学療法士だけでなく、作業療法士、言語聴覚士が勤務している。

特に言語聴覚士は、最近国家資格となった職種で、失語症（話す・書く・読む・聞く能力の障害）や嚥下障害（飲み込みの障害）の方のリハビリテーションを担当します。また、病院で働く言語聴覚士は、数少ないのが現状です。平成15年6月現在当院では、理学療法士14名、作業療法士5名、言語聴覚士3名が常勤勤務しています。

## 2 総合リハビリテーション施設として認可されている。

リハビリテーションを提供する病院には、厚生労働省の定めた基準（スタッフ数、施設面積など）があり、最上級の「総合」（＝1）から「4」まで、4段階にランク付けされています。「総合」もしくは、「2」のランクを提供している病院はある程度の人員体制・設備が充実していることとなります。当院は、総合リハビリテーション施設として認可されています。

## 3 回復期リハビリテーション病棟がある。

回復期リハビリテーション病棟は、脳卒中や骨折などを発症し、急性期病院での治療を終えた患者様のリハビリテーションを集中的に行う専門病棟です。専門のリハビリテーション医や療法士が患者様の状態に応じた、リハビリテーションプログラムに基づいて治療を行います。当院は、現在の3階医療療養病棟を、平成15年10月に回復期リハビリテーション病棟に移行する準備を進めています。

## 4 居宅リハビリテーションサービスが充実している。

自宅で生活しながら、身体機能の維持、向上を目的としたリハビリテーションが必要な方を対象に、訪問リハビリテーションや通所リハビリテーションなどの在宅サービスがあります。当院では、通所リハビリテーション・訪問リハビリテーションともサービスの提供が可能です。

最終的には、ご本人・ご家族の判断によりますが、入院相談や病院見学の際の職員の対応、設備環境、費用負担、などを含めて総合的に判断されることをおすすめします。

以上、簡単に良いリハビリテーション病院を選ぶ時のポイントを述べましたが、リハビリテーションもヘルスケアサービスの一部であり、あくまで個人の人格を尊重し、QOL（人生の価値）を高めることが最大の目標です。八尾はあとふる病院は、皆様に選択していただける病院となるよう、「心」と「技術」で、日本一のリハビリテーション専門病院を目指します。



八尾はあとふる病院 事務部次長 堺 幸徳



たくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。

## 『看護の日フェア』

5月10日(土)

看護部

外来・手術室マネジャー 石塚麻利子

21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、一人ひとりが分かち合うことが必要で、その心を育むきっかけとなるよう、1990年旧厚生省は5月12日をナイチンゲールの誕生日にちなみ「看護の日」と制定しました。

島田病院・八尾はあとふる病院では今年初めて5月10日に「看護の日フェア」を開催し、ご来院の皆さまに身体計測、体重測定、検尿、骨密度測定、動脈硬化度測定、体脂肪率測定を行っていただきました。看護相談では、健診後の検尿結果、血圧についてのご相談をしていただき、市健診の予約をしていただいた方もおられました。

また、お薬相談、栄養相談もたくさんの方からご質問をいただきました。参加された皆さまには、ご

自分の健康について、また生活の見直しについて考える時間を持っていただくことができたように思います。



## 『第23回近畿SCD友の会総会に参加してきました』

SCDとは、脊髄小脳変性症 (spinocerebellar degeneration) の略で、失調と呼ばれる震えがでる麻痺を主に、進行していく難病のことです。

5月11日の総会で私は、リハビリ相談を担当し、色々な方とお話をさせていただきました。例年に漏れず、熱気に満ちていて圧倒されるばかりでした。通院されている病院でリハビリを受けたことがないという方が多く、テレビ体操などを見ながら独学でリハビリに取り組まれておられたり、積極的に外へ出かけられ、常に刺激を求めようとされている患者様の姿には感心させられました。また、患者様のリハビリに対する期待や、様々な悩みを聞かせていただき、私にとっても有意義な時間となりました。

友の会は故島田永広名誉院長が立ち上げ、現在は島田永和理事長が顧問をしています。

友の会事務局の皆さん、ご苦労様でした。



### 『SCD教育入院』について

SCDの方にとって、まだまだ専門的なリハビリを受ける機会が少なく、環境的に恵まれているとは言えないのが現状です。

そこで島田病院では、SCDの方を対象とした、リハビリの教育目的入院に取り組んでいます。約1週間の入院期間中に理学療法、作業療法、言語療法による専門的なリハビリを行います。そこでは、患者様と、そのご家族様がそれぞれの専門職種から、自宅で出来るリハビリや介護、社会資源について学ぶ事ができます。また、教育入院が終わった後も、リハビリ科と定期的に連絡を取りあって、退院後のリハビリがうまく出来ているかどうかの確認と、良き相談相手として関わっていくこともできます。

たとえ、遠方の方であっても受け入れは可能ですので、独学だけでなく、専門的なリハビリを学びたいという方はまず、お電話でご相談ください。詳しくご説明させていただき、希望者には、パンフレットを郵送させていただきます。

連絡先 島田病院地域サービス部 地域連携科  
TEL/ 0729-53-1001

島田病院リハビリテーション科 主任  
理学療法士 北宅昌夫

読んで学ぼう

## 整形外科の まとめ知識 4

# 内視鏡での手術

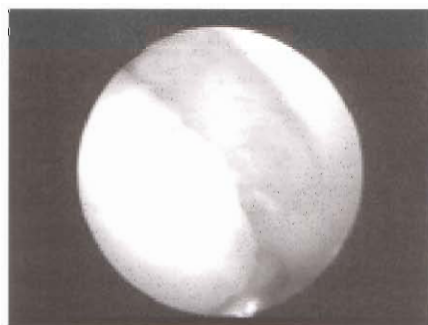
島田病院 整形外科 医師 富原朋弘

整形外科での手術というと、骨折をネジやプレートで固定する手術などをまず最初に想像されると思います。当院でも数々の骨折に対する手術を行っていますが、年間の手術件数を見ると、レントゲンでは写らない軟部組織（骨以外の靭帯、軟骨、腱などの組織）の手術が大半を占めます。このような靭帯、軟骨、腱などの手術におきまして、内視鏡で手術を行うことにより、手術での影響を軽減したり、より正確な手術が可能となります。内視鏡の手術は、整形外科領域のみではなく、いろいろな医療現場で使用されており、胃カメラでのポリープ摘出術や、腹腔鏡（内視鏡）での胆石摘出術などを思い浮かべていただくと想像しやすいでしょうか。

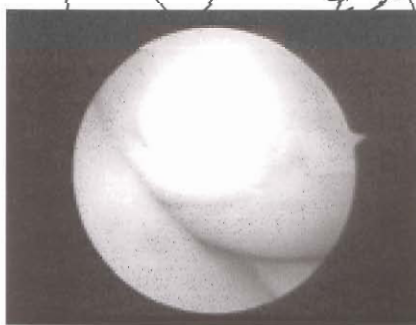
島田病院では、肩・肘・手・膝・足関節に内視鏡を用いた手術を行っており、年間936件の手術のうち、1～2割が内視鏡を使用しています。疾患名でいいますと、肩関節脱臼、関節唇損傷、肘・膝離断性骨軟骨炎、膝靭帯・半月

板損傷などがその対象となります。内視鏡下で患部の摘出、縫合などが可能ですが、膝前十字靭帯損傷などでは、損傷された靭帯成分（ノリシロ）が消失し、靭帯成分の縫合が不可能なため、その方の他の部分から採取した腱を膝関節内に移植する手術（靭帯再建術）を行います。

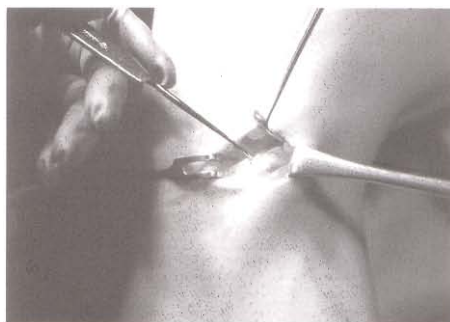
また、内視鏡を用いた手術を行う前に、レントゲンだけではなく、MRIなどの検査が必要となりますので、手術とともに術前検査も含めまして、主治医と十分に相談してください。



膝離断性骨軟骨炎（術前）



膝離断性骨軟骨炎（術後）



膝前十字靭帯再建のための腱の採取

# きくぞう君への投書から

## ご意見(1)

昨日、5月21日午前診で整形外来を受診した10ヶ月の息子の母です。左肘の筋を痛めて受診しました。

自宅の川原城から自転車で3歳の女の子を後ろに乗せ、10ヶ月の息子を背負って来院しました。受付で初診の手続きを済ませ、整形外来の受付でケガの状況を説明し、待ち時間がどれくらいか聞きました。案の定たくさんの患者さんが待っておられたので当たり前ですが「1時間半くらいです」と言われました。しかし、受付のスタッフの方は、待合室を走り回る3歳の娘と、背負っている10ヶ月の息子が痛がって泣いているのを見て、「ちょっと事情を説明してきますから待ってくださいね」と仰いました。暫くして「本当は29番なんですけど、間で見てもらいますからもう少しお待ちください」といわれ、待合室で15分ほど座っていました。混んでいるにもかかわらず、あまりにも早く診察して頂けたのでびっくりしました。

はじめに診察して頂いた時も娘におもちゃを下さり、相手をしてくれました。レントゲンを撮影し、再度先生に診察をして頂く間も娘が何かと邪魔をするので叱りつけて座らせましたが、スタッフの方が待合室で遊んで下さっていました。看護婦さんと思われる女性の方と放射線科助手の森さんでした。

小さい子供を連れて受診するのは本当に大変です。しかし、島田病院のスタッフの方は、患者の状況を素早く判断し、普段はしないだろう順番を早める方法をとって下さり、とても助かりました。退屈がる娘の相手をして下さり、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

息子も21日の夜には肘を動かし、物も掴めるようになり、ハイハイも出来るようになりましたので担当医の佐竹先生にお伝え頂けますでしょうか。本来なら再度来院して報告とお礼をすべきところですが、なかなか難しいためFAX致しました。

島田病院のスタッフの方の患者への優しい心配り、気配り、目配りに本当に感謝しております。ありがとうございました。



「きくぞう君」はご利用者の声を業務の向上、施設改善に反映させるためのシステムです。  
ご意見・ご質問など、お気軽にお寄せください。

## 回答

子育てでお忙しい中、ご丁寧な気持ちを伝えて頂きありがとうございます。息子さんの元気になられた様子が伺えスタッフ一同喜んでおります。

さて、診察に関しては看護の受付で一時判断を行うようにしております。このたびは子供さんの痛みに対して緊急性があり順番を采配させて頂きました。暖かい内容のお手紙本当にありがとうございました。今後もよろしくお願い致します。

看護部外来マネジャー 石塚麻利子

看護部長の森下と申します。この度は、温かい言葉をいただき心から感謝しております。小さなお子様を連れられての受診は、とても大変な事です。外来の看護師は、患者様と同様に「子育てまっしぐらのママさん看護師」が多数勤務しております。

日々、育児で大変な事もあろうかと思いますが、女性として母親として私たちがお力になれることがあればと思っております。また、看護師にとって、患者様からのお褒めの言葉は本当に嬉しく、看護部全員が明日からもっとがんばろうと思っております。ありがとうございました。

看護部長 森下幸子

島田病院の院内感染防止への取り組み⑨

## リンクナースシステムの具体的方法

感染管理担当 森下 幸子

## SARSウイルス感染問題から学んだこと。

前回、お知らせしましたように、現在、「認定看護師教育専門課程 感染管理学科」にて「院内感染対策」の専門家になるために学んでいます。

さて、SARSウイルスにより大勢の人々が亡くなっています。そこには、家族や社会から隔離され、病院や学校が閉鎖される状況があり、いかに感染対策が重要かひしひしと感じました。

特に、今回の状況で最も問題なのは「院内感染」により拡大したということです。今のところ「接触感染経路」「飛沫感染経路」、また「空気感染経路」も否定できない状況です。

当院のマニュアルには、(1)スタンダード・プリコーション(標準予防策)の徹底(2)手袋や使い捨てエプロンの装着(3)咳をしている患者さまには、外科用マスク装着(4)SARS疑いの患者さまの病室は陰圧管理を行い、入室する者はN95マスクを装着するとしました。

医療従事者が感染症となり患者さまへ感染させ、院内感染が起こることは恐ろしいことです。決して他国の問題として捉えてはいけないと思っております。

東京都清瀬市にて

# はあとto ハート

## インフォメーション

### <使命>

良質のヘルスケアサービスを  
効率よく地域の方々に  
提供し続けます

### <職員憲章>

私たちは、その人が  
その人らしく自分の人生を全うすることを  
心(Heart)と技術(Hands)で支援します

はあとふるグループは、個人の価値観を尊重し、  
その人の「自立」や「その人らしく生きること」を支援する  
ヘルスケアサービスを提供します。

## ミニスポーツセミナー

主催/島田病院

開催スケジュール

### 1 スポーツ現場における 障害の見分け方

平成15年8月21日(木) 午後6時30分~8時  
担当/はびきのヴィゴラス トレーナー 大西

### 2 中高年のスポーツ障害

平成15年10月18日(土) 午後4時~6時  
担当/整形外科 医師 富原

### 3 膝のテーピング

平成15年12月18日(木) 午後4時~6時  
担当/リハビリテーション科 理学療法士 木村

場所はいずれも 島田病院1階図書室(売店前) 予定  
お問い合わせは — **☎0729-53-1007**

## 家族介護者教室

主催/在宅介護支援センター悠々亭

開催スケジュール

### 1 からだが喜ぶ簡単おやつ

平成15年8月29日(金) 午後2時~3時  
・栄養バランスも良く、簡単に出来るおやつを  
ご紹介します。

担当 老人保健施設悠々亭 管理栄養士 小山

### 2 詳しく知りたい!障害者手帳

平成15年9月 予定

### 3 気軽に楽しめるニュースポーツ体験

平成15年10月 予定

※詳しくは、ポスター掲示等にて随時お知らせします。

お問い合わせは — **☎0729-53-1003**

## 地域リハビリテーション講習会

「摂食・嚥下障害(食べることの障害)について」

平成15年8月8日(金) 午後3時~4時  
場所 島田病院1階図書室(売店前)  
担当/言語聴覚士 吉田

お問い合わせは — **☎0729-52-1590**

## 第10回 スポーツ選手・指導者交流会

平成15年11月8日(土) 午後5時~8時 予定

場所 都ホテル大阪(上本町)

特別講演 テーマ「スポーツ選手指導における哲学(仮)」  
井村シンクロナイズドスイミングクラブ 井村雅代 氏

〔2003世界水泳日本代表ヘッドコーチ〕  
〔日本水泳連盟シンクロ強化コーチ〕  
〔シンクロ委員会常任理事〕

## 八尾はあとふる病院

	日 時	テーマ	担 当
家族介護者教室	8月20日(水) 午後3時~4時	夏休み! 体験しよう! 親子介護!	介護福祉士・理学療法士
健康増進・予防教室	9月17日(水) 午後3時~4時	家庭で行う応急手当	看護師
家族介護者教室	10月15日(水) 午後3時~4時	室内でできる簡単なエクササイズ	理学療法士・作業療法士

会場/八尾はあとふる病院 4階会議室 お問い合わせは — **☎0729-99-0725**



## はあとふるグループ

医療法人(財団)永広会  
島田病院 Tel.0729-53-1001  
Eudynamicsはびきのヴィゴラス Tel.0729-53-1007  
介護老人保健施設 悠々亭 Tel.0729-53-1002  
在宅介護支援センター 悠々亭 Tel.0729-53-1003  
ヘルパーステーション 悠々亭 Tel.0729-53-1062  
介護サービスセンター ゆうゆう亭 Tel.0729-53-5514  
訪問看護ステーション ハートパーク117番地 Tel.0729-53-1004  
〒583-0875 大阪府羽曳野市榎山100-1

八尾はあとふる病院 Tel.0729-99-0725  
介護サービスセンター はあとふる Tel.0729-99-0726  
〒581-0818 大阪府八尾市杉園1町2-18-1

社会福祉法人 はあとふる  
高齢者生活福祉センター ゆうゆうハウス Tel.0729-31-1616  
〒583-0875 大阪府羽曳野市榎山96-10